

2020年5月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年3月31日

上場会社名 トシン・グループ株式会社
 コード番号 2761 URL <http://www.toshingroup.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 光昭
 問合せ先責任者 (役職名) 総務課IR担当課長 (氏名) 丸山 勝美

TEL 03-3356-0371

四半期報告書提出予定日 2020年3月31日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年5月期第3四半期の連結業績(2019年5月21日～2020年2月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年5月期第3四半期	32,590	0.1	1,632	2.5	2,312	2.2	1,604	5.9
2019年5月期第3四半期	32,564	3.1	1,674	1.5	2,264	2.6	1,515	5.0

(注) 包括利益 2020年5月期第3四半期 1,615百万円 (9.0%) 2019年5月期第3四半期 1,482百万円 (2.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年5月期第3四半期	199.19	
2019年5月期第3四半期	183.24	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年5月期第3四半期	42,893	35,834	83.4	4,499.31
2019年5月期	42,116	35,903	85.1	4,397.96

(参考) 自己資本 2020年5月期第3四半期 35,785百万円 2019年5月期 35,859百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年5月期		28.00		28.00	56.00
2020年5月期		28.00			
2020年5月期(予想)				28.00	56.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年5月期の連結業績予想(2019年5月21日～2020年5月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,500	1.1	2,275	2.1	3,130	1.4	2,050	1.0	251.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料P7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年5月期3Q	11,405,400 株	2019年5月期	11,405,400 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2020年5月期3Q	3,451,825 株	2019年5月期	3,251,825 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年5月期3Q	8,057,198 株	2019年5月期3Q	8,271,099 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、引き続き緩やかな回復基調で推移していますが、米中の通商問題を巡る動向や消費税増税後の消費マインドの低下、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行の影響等の懸念材料があり、先行き不透明感が色濃くなってまいりました。

当社グループが関わる電設資材卸売業界におきましては、底堅い需要はあるものの、新設住宅着工戸数は減少しており、他業界を含めた競合の激化と相まって、受注・収益環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、安定した収益体制の更なる強化に向けて、新規得意先の獲得、既存得意先の深掘り等、営業基盤の拡充に努めるとともに、グループ総合力を活かした採算重視の営業活動を展開してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は325億9千万円（前年同期比0.1%増）となりました。

損益面につきましては、営業利益は16億3千2百万円（前年同期比2.5%減）、経常利益は23億1千2百万円（前年同期比2.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は16億4百万円（前年同期比5.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の分析

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、287億5千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億5千5百万円減少しました。

これは主に現金及び預金の8億3千6百万円減少、受取手形及び売掛金の2億3千3百万円増加、商品の2億2千3百万円増加等によるものであります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、141億3千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億3千3百万円増加しました。

これは主に有形固定資産の9億4千7百万円増加等によるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、48億4千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億6千2百万円増加しました。

これは主に買掛金の9億7千9百万円増加、未払法人税等の2億5千万円減少等によるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、22億1千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ大きな変動はありません。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、358億3千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ6千9百万円減少しました。

これは主に利益剰余金の11億5千3百万円の増加、自己株式の取得による12億3千4百万円減少等によるものであります。

以上により、当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ、7億7千7百万円増加して、428億9千3百万円となっております。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、198億3百万円となり、前連結会計年度末に比べて9億4千1百万円の減少となりました。

当第3四半期連結累計期間末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、19億4百万円（前年同四半期は18億4千7百万円獲得）となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益24億2千万円、減価償却費1億9千9百万円、仕入債務の増加額9億7千9百万円等による資金の増加の一方、有形固定資産の売却損益1億1千8百万円、売上債権の増加額2億3千3百万円、たな卸資産の増加額2億2千3百万円、法人税等の支払額10億5千7百万円等による資金の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、11億6千1百万円（前年同四半期は7千2百万円使用）となりました。

これは主に、有形固定資産の売却による収入1億4千2百万円等による資金の増加の一方、有形固定資産の取得による支出11億5千8百万円、定期預金の純増額1億4百万円等による資金の減少によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、16億8千4百万円（前年同四半期は12億9千8百万円使用）となりました。

これは主に、配当金の支払額4億5千1百万円、自己株式の取得による支出12億3千3百万円等による資金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年6月28日の「2019年5月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年5月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年2月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,380,131	20,543,307
受取手形及び売掛金	6,712,973	6,946,428
商品	781,137	1,004,531
その他	147,551	272,464
貸倒引当金	△9,137	△9,916
流動資産合計	29,012,656	28,756,815
固定資産		
有形固定資産		
土地	7,995,293	8,038,779
その他(純額)	1,950,028	2,854,107
有形固定資産合計	9,945,321	10,892,886
無形固定資産	474,066	527,557
投資その他の資産	2,684,257	2,716,512
固定資産合計	13,103,645	14,136,956
資産合計	42,116,302	42,893,772
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,645,018	3,624,501
未払法人税等	541,141	290,945
賞与引当金	213,000	124,700
その他	685,743	807,167
流動負債合計	4,084,903	4,847,314
固定負債		
役員退職慰労引当金	1,015,695	1,056,624
退職給付に係る負債	1,037,796	1,079,222
その他	74,329	76,229
固定負債合計	2,127,821	2,212,076
負債合計	6,212,724	7,059,390
純資産の部		
株主資本		
資本金	865,000	865,000
資本剰余金	1,514,631	1,514,631
利益剰余金	41,208,125	42,362,025
自己株式	△7,846,213	△9,080,213
株主資本合計	35,741,543	35,661,443
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	101,693	111,901
退職給付に係る調整累計額	15,886	12,245
その他の包括利益累計額合計	117,580	124,146
非支配株主持分	44,453	48,790
純資産合計	35,903,577	35,834,381
負債純資産合計	42,116,302	42,893,772

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年5月21日 至 2019年2月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年5月21日 至 2020年2月20日)
売上高	32,564,847	32,590,041
売上原価	25,675,356	25,627,104
売上総利益	6,889,490	6,962,937
販売費及び一般管理費	5,215,483	5,330,099
営業利益	1,674,007	1,632,838
営業外収益		
受取利息	13,649	12,619
受取配当金	12,395	14,376
受取会費	514,220	570,892
その他	50,759	82,256
営業外収益合計	591,025	680,144
営業外費用		
支払手数料	927	173
営業外費用合計	927	173
経常利益	2,264,105	2,312,809
特別利益		
固定資産売却益	1,207	122,237
特別利益合計	1,207	122,237
特別損失		
固定資産売却損	3,542	4,140
固定資産除却損	1,658	9,974
特別損失合計	5,200	14,115
税金等調整前四半期純利益	2,260,112	2,420,931
法人税等	742,668	811,693
四半期純利益	1,517,444	1,609,237
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,837	4,337
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,515,606	1,604,900

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年5月21日 至 2019年2月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年5月21日 至 2020年2月20日)
四半期純利益	1,517,444	1,609,237
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△26,001	10,207
退職給付に係る調整額	△9,229	△3,640
その他の包括利益合計	△35,231	6,566
四半期包括利益	1,482,213	1,615,804
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,480,375	1,611,466
非支配株主に係る四半期包括利益	1,837	4,337

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年5月21日 至 2019年2月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年5月21日 至 2020年2月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,260,112	2,420,931
減価償却費	196,745	199,813
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3,828	708
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△76,900	△88,300
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	28,762	35,952
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	32,619	40,929
受取利息及び受取配当金	△26,044	△26,995
有形固定資産売却損益 (△は益)	2,334	△118,096
有形固定資産除却損	1,658	9,974
売上債権の増減額 (△は増加)	93,861	△233,454
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△174,694	△223,393
仕入債務の増減額 (△は減少)	876,535	979,483
その他	△216,653	△62,279
小計	3,002,165	2,935,272
利息及び配当金の受取額	26,044	27,210
法人税等の支払額	△1,180,268	△1,057,613
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,847,941	1,904,869
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	63,290	△104,502
投資有価証券の取得による支出	—	△23,976
有形固定資産の取得による支出	△134,618	△1,158,465
有形固定資産の売却による収入	7,376	142,884
無形固定資産の取得による支出	△2,080	△20,976
その他	△6,235	3,815
投資活動によるキャッシュ・フロー	△72,268	△1,161,220
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△200,000	—
自己株式の取得による支出	△633,399	△1,233,826
配当金の支払額	△464,777	△451,149
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,298,177	△1,684,976
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	477,495	△941,326
現金及び現金同等物の期首残高	20,682,807	20,744,527
現金及び現金同等物の四半期末残高	21,160,303	19,803,201

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実行税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年5月21日 至 2019年2月20日)

当社グループの報告セグメントは「電気工事材料の販売」のみであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年5月21日 至 2020年2月20日)

当社グループの報告セグメントは「電気工事材料の販売」のみであるため、記載を省略しております。